

## 次世代育成支援・女性活躍推進のための一体型行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

- 1. 計画期間 2026年4月1日～2030年3月31日までの4年間
- 2. 内容

### ◎目標1：育児休業の取得率を 男性 30%以上、女性 90%以上とする。

- <対策> ●対象者への制度説明・意向確認を徹底する。  
●業務手順の標準化、複数担当制など、取得しやすい職場環境作りを推進する。

### ◎目標2：従業員全体の残業時間を月平均4時間30分以内とする。

- <対策> ●労働安全衛生委員会、本部長会議で毎月の残業状況を報告し、啓発と指導を行う。  
●業務の見直し、効率化、担当業務量の平準化など、負荷軽減や偏りの削減を図る。

### ◎目標3：管理職に占める女性の割合を40%以上とする。

- <対策> ●在宅勤務・フレックスタイム制、育児介護支援などの既存制度の活用や制度の充実を継続的に推進し、性差がなく継続可能な就業とキャリアアップを後押しする。

### ◎目標4：看護等休暇と養育両立支援休暇の取得率を60%以上とする

- <対策> ●取得状況を定期的に把握し、制度の周知・取得を促す。

女性の勤務状況に関するデータ

1.採用した労働者に占める女性労働者の割合（2025年4月～2026年2月採用）

（人数）

	女性	男性	合計
正社員	6	5	11
契約・パート	12	9	21
嘱託社員	0	2	2
	18	16	34

（割合）

	女性	男性	合計
正社員	55%	45%	100%
契約・パート	57.1%	42.9%	100%
嘱託社員	0.0%	100.0%	100%
	52.9%	47.1%	100%

2.男女の平均継続勤務年数の差異（2026年2月時点）

（人数）

	女性	男性	合計
正社員	53	139	192
契約・パート	51	10	61
嘱託社員	3	27	30
	107	176	283

（平均勤続年数）

	女性	男性	合計	差異
正社員	12.7	20	18.6	▲ 7
契約・パート	6.0	2.1	6.6	3.9
嘱託社員	2.3	1.2	1.6	1.1
	10.0	19	15.5	▲ 9

3.労働者の平均残業時間数（2025年4月～2026年2月）

	平均 残業時間
短時間労働者	0時間8分
それ以外	3時間28分

4.管理職に占める女性労働者の割合（5G以上・新聞社からの出向者除く）

（人数）

	女性	男性	合計
管理職（5G以上）	5	10	15

（割合）

	女性	男性	合計
管理職（5G以上）	33.3%	66.7%	100.0%